

男女共同参画
シンボルマークマニュアル

2021.05.10

男女がともに活躍できる社会へ



内閣府
男女共同
参画局

女性も男性もそれぞれの意欲に応じて、
あらゆる分野で自らの希望と夢に向かって
活動ができる社会。

ひとりひとりが豊かな人生を過ごせる社会の実現。

男女が手を取り合って
共に活躍している社会をイメージし
二つの円がつながるような
デザインにした。

男女共同参画の裾野を全国に広げられるよう、
活力や積極性を表し、
視覚に強く訴えかけてくる赤を用いた。

基本形

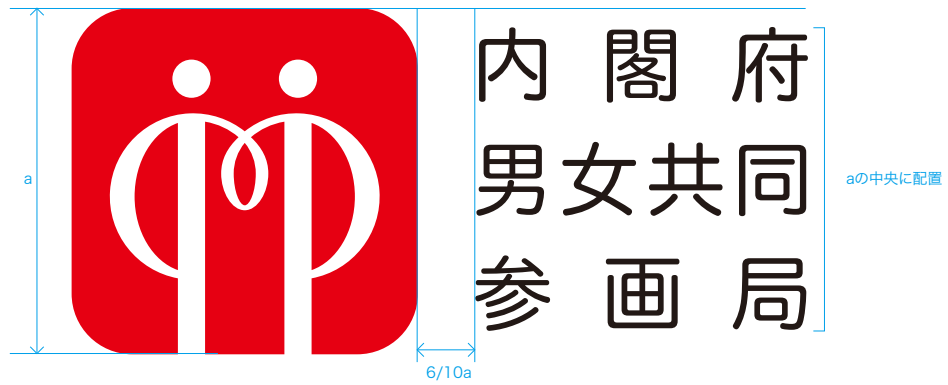
シンボルマークの大きさにかかわらず
ケイ線はすべて太さ0.1mm
(白線の場合は0.15mm)

男女がともに活躍できる社会へ



基本形

↓ ショルダー無し



↓ マークの左右幅が33mm未満の場合は以下の上部にショルダーコピーのないシンボルマークを使用



色

シヨルダー無し、欧文、男女センター、自治体の場合も以下に準ずる

↓ カラー／基本色

ケイ線部分すべて

BL:70%

男女がともに活躍できる社会へ



内閣府
男女共同
参画局

レッド部分全て

特色の場合

DIC-156 第19版

4色の場合

Y:100%, M:100%

↓ モノクロ

ケイ線部分すべて

BL:70%

男女がともに活躍できる社会へ



内閣府
男女共同
参画局

黒部分すべて

BL:100%

状況に応じたカラーの使用例

シヨルダー無し、欧文、男女センター、自治体の場合も以下に準ずる

↓ バックに濃い色がくる場合は以下の表現で使用



すべてシロヌキで使用

↓ バックに中間調の色がくる場合は以下のいずれかの表現で使用

※読める範囲でいずれかを使用



すべてモノクロで使用



マークは指定色、
文字とケイ線はモノクロで使用



すべてシロヌキで使用

↓ バックに薄い色がくる場合は以下のいずれかの表現で使用

※読める範囲でいずれかを使用



すべてモノクロで使用



マークは指定色、
文字とケイ線はモノクロで使用

禁止事項

以下のようなシンボルマークの変化、変形は禁止します

シヨルダー無し、欧文、男女センター、自治体の場合も以下に準ずる

↓ 間隔、字間の変化



↓ 斜体、平体、長体などの変形



↓ 識別性を損なう表示



↓ 指定色以外の使用



↓ ログタイプだけの使用

内閣府
男女共同
参画局

名刺への使用例

「ショルダー無し」を使用



男女がともに活躍できる社会へ



内閣府
男女共同
参画局

"Kyodo-sankaku"
Number 144
May 2021
Japan Cabinet Office

5

共同参画

特集1 / アンコンシャス・バイアスへの気づきは、
ひとりひとりがイキイキと活躍する社会への第一歩

特集2 / 令和2年度
「新・ダイバーシティ経営企業100選」・
「100選プライム」及び「なでしこ銘柄」について

特集3 / 女性農林水産業者の活躍推進について

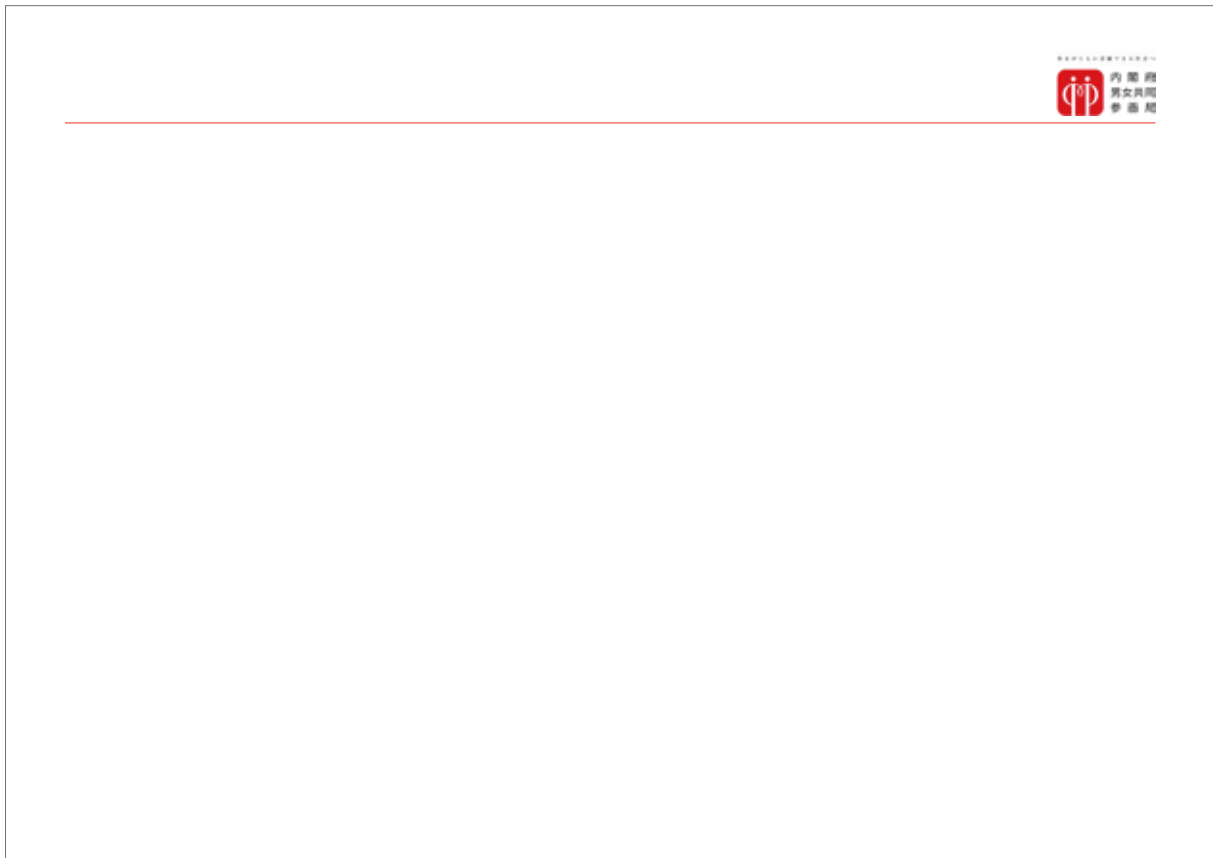


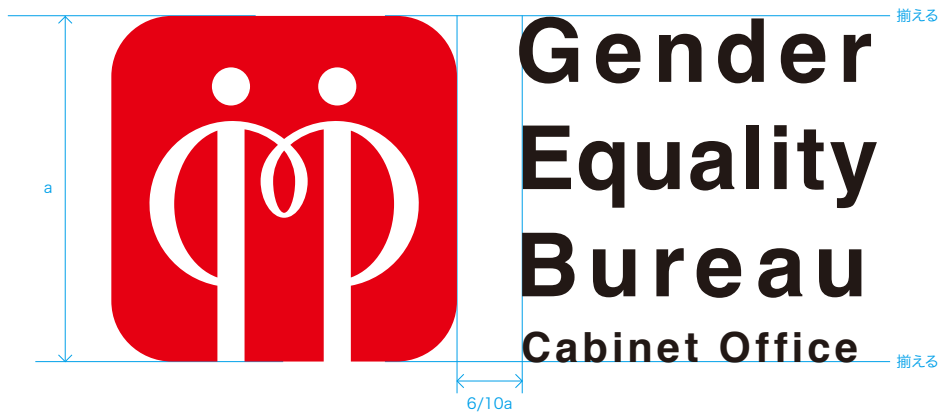
UNCONSCIOUS BIAS

男女共同参画の総合情報誌 内閣府編集











男女センター、自治体の使用例

使用色、使用例、禁止事項は前述の規定に準ずる

